

# 本資料集の活用について

## 作成の背景

- 2000年（平成12年）3月に、小・中学校向けに「いじめの起きない学校づくりのためにーいじめ防止学習プログラムー」を作成しました。その後の国や県の動向、いじめ問題の現状を踏まえ、見直しを行うこととしました。
- 2017年（平成29年）3月に、高等学校向けに「生徒指導研修資料」を作成しました。その続編として、新たな内容や事例等を加えることとしました。

## 内 容

- 取組のポイントや具体的実践事例を中心に掲載し、学校での日々の実践や研修、いじめ対策の推進等に活用できるようにしました。

## 構 成

- 第1章では、いじめの定義や対策等のポイント、組織的な対応の在り方等、概論的な内容を掲載しました。
- 第2章～第4章では、いじめの未然防止→早期発見→再発防止という流れを踏まえて内容を構成しました。小・中・高等学校それぞれにおける取組のポイントや具体的実践事例をできるだけ掲載し、異なる校種の内容を参考にしたり活用したりできるようにしました。
- 第5章では、近年の動向を踏まえて、ネットいじめ、いじめにつながる新たな人権問題に関する内容を掲載しました。
- 第6章では、5つの事例を想定したケーススタディを掲載しました。
- 第7章では、「新潟県いじめ防止基本方針」等、参考となる情報を掲載しました。

## 活 用 例

- 本資料集を、次のように活用願います。
  - ・校内研修の資料として
  - ・教職員の自己研修資料として
  - ・保護者や地域等を対象とした研修会等の資料として
  - ・学校のいじめ対策における指導方針作成、「学校いじめ防止基本方針」の見直し等の参考として
  - ・日常の学級経営や授業実践、学校行事等の指導資料として
  - ・教材作成の資料として

※掲載されているものについては、コピー、印刷等を自由に行って構いません。  
また、本資料集のデータを「新潟県教育支援システム」「新潟県いじめ対策ポータル」に掲載しています。該当ページをダウンロードして活用できます。